

【Jean Paul GAULTIER (ジャンポール・ゴルチエ) プロフィール】



Copyright© Jean Paul Gaultier

1952年4月24日、フランス・パリ生まれ。

ゴルチエはデザイナーになるための教育は一切受けず、代わりに著名なデザイナーへスケッチを送付していた。

その結果、ピエール・カルダンは彼の才能に感銘を受け1970年にアシスタントとして仕事をすることから、彼のファッションへの輝かしい未来がスタートしました。

- 1976年 : 初めて自身のコレクションを発表。その後はストリートウェアをテーマにコレクションを発表。オートクチュールコレクションでは非常にフォーマルだが、遊び心を取り入れた彼独自のカラーが織り込まれているものとなっていた。
- 1980年代 : 下着ルックやボンテージ・ファッションなどを発表して話題になった。
- 1984年 : 春夏からメンズ・コレクションを発表。
- 1990年代 : マドンナの舞台衣装の製作にも携わるなど活躍の場を広げる。
- 1997年 : 春夏コレクションからオートクチュール・コレクション ” GAULTIER PARIS ” を発表。

現在ゴルチエは3つのコレクションを手がけている。

彼自身のオートクチュール

プレタポルテ

2004年の秋冬からはエルメスのコレクション



ゴルチエはコレクションで異例なモデル達を起用し、観客を驚かせた。その例としてお年寄りや肥満体型、全身刺青が施されたモデル等が挙げられる。こういった活動によって一方では批判の声もあったが絶大な人気を得ることとなった。ゴルチエは著名なロッカーであるマリリン・マンソンの衣装デザインも数多く手がけている。フランスでは歌手のミレーヌ・ファルネールの衣装を手がけたことで注目を集め、2009年には彼女のツアー衣装に携わることに契約をした。「ブレイブハート」という男性がスカートを着用している有名な作品を作成。ニューヨークのメトロポリタン美術館に展示されている。

【ゴルチエが衣装を手がけた映画】()は監督名

- ・フィフス エlement (リュック・ベンソン)
- ・コックと泥棒、その妻と愛人 (ピーター・グリーンナウェイ)
- ・キカ (ペドロ・アルモドバル)
- ・ロスト・チルドレン (ジャン・ピエール・ジュネ)